



仕様

定格制御電圧	AC100/110V
定格周波数	50/60Hz
定格動作電流整定値	0.2-0.3-0.4-0.6A (4タップ)
定格動作電圧整定値	完全地絡相電圧(381V)の2.0-5.0-7.5-10.0% (4タップ)
動作時間整定値	0.2-0.3-0.4-0.6秒 (4タップ)
動作位相特性	30度整定時:遅れ10~60度,進み115~165度 60度整定時:遅れ40~80度,進み 90~140度
構造及び性能	JIS C 4607*1 JIS C 4609*2に準ずる。
試験方式	DGR, SO手動押しボタン方式及び自動自己診断方式
出力接点復帰方式	自動復帰
動作表示	DGR及びSO (磁気反転式) 手動復帰
自己診断表示	LED (赤) 異常時点灯または点滅
警報接点	DGR, SO, 自己診断の3a接点 AC250V 2A (COSφ=0.4) DC100V 0.2A (L/R=7ms)
外装色	マンセル N4.0
総質量	約2.0kg

*1: JIS C 4607「引外し形高圧交流負荷開閉器」
*2: JIS C 4609「高圧受電用地絡方向継電装置」

端子台記号詳細図

Z ₁	Z ₂	Y ₁	T	P ₁	P ₂	V _a	V _b	V _c	B _c	B ₁	B ₂	B ₃	K _T	L _T
赤	黒	橙	灰	(AC100/110V)		黄	青	緑	COM	DGR	SO	自己診断	茶	白

⑥	表示板	1	ポリエステルフィルム	付属品
⑤	取付金具	1	ステンレス鋼	—
④	グロメット	2	合成ゴム	付属品
③	銘板	1	ポリエステルフィルム	—
②	外箱	1	合成樹脂	—
①	方向性SOG制御装置	1	—	—
記号	品名	個数	材質	備考

形式
DGCL-R3-JV

⑥表示板

【高圧試験時の取扱い】
 高圧試験に使用されているケーブルの高圧試験は、試験機として、試験機とケーブルは別々に試験して下さい。
 (1) 試験機とケーブルを接続したまま、高圧試験を実施される場合は、必ず一度で試験電圧AC10.0kVに達し試験を実施して下さい。
 (2) 高圧試験電圧20.7kVで試験電圧試験を実施される場合は、必ずケーブルを一度試験して下さい。
 高圧試験を内蔵しているため、高圧試験が実施される場合があります。

改訂	△	2013/06/28	見直し	佃(勉)
	△	2009/11/11	見直し	今尾
	△	2007/12/18	見直し	佃(晋)
	△	2007/07/09	見直し	佃(晋)
	△	2001/03/21	見直し	松浦
	△	2001/02/20	見直し	松浦

承認	2013/06/28	北折	(E) エナジーサポート株式会社
検図	2013/06/28	北折	品名 VT・避雷器内蔵形用方向性SOG制御装置 (屋外用 樹脂箱入り)
作図	2001/01/26	松浦	
尺度	1:5		品番 EXMD-30096-A